

「家計調査」における現物の取扱い

平成28年7月12日
総務省統計局



1. 「現物」について

現物とは

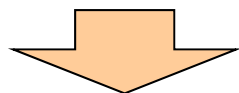
外部からのもらい物（プレゼント、お中元、お歳暮など）
現物給与（勤務先からの定期券の支給など）
自家産物（自家菜園の産物の自家消費又は贈与など）

調査開始の主な理由

家計は、現金による収支だけでなく、現物給与を受けたり、もらい物をしたり、あるいは自家産の野菜や果物を消費したりといった現物の出入りも大きな部分を占めており、家計調査としては、現物の収支も明らかにすべきである。

現物の収支は、地域によって、かなり差があると思われる。

（ 昭和28年家計調査年報より抜粋 ）



昭和28年より現物の調査開始



(参考)

もらい物、自家産、自分の店の商品の記入の仕方と集計上の区分

品目の種類と状況	家計簿の 欄での扱い	収入としての扱い	支出としての扱い
小売店等で使える商品券をもらった場合 (汎用性のあるカード類を含む)		実収入	消費支出
テレホンカード、図書券等をもらった場合 (購入できる商品が限定されている商品券、カード類)	3 もらい物	現物収入	現物支出
勤め先から物が支給された場合			
お中元、お歳暮などの商品等をもらった場合			
自家産の野菜等を家計で消費した場合	4 自家産		
小売店等を経営していて、 自らの店の商品を家計で消費した場合	5 自分の店の商品	実収入	消費支出

「Ⅰ 現金収入又は現金支出」欄

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 数量	単位	(4) 現金支出 (円)
1 高品券 (知人から)	(5,000)			
2				

もらっても、例外的に現金とみなし、「現金収入」欄に、()をつけて記入する。

「Ⅰ 現金収入又は現金支出」欄

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 数量	単位	(4) 現金支出 (円)
1 妻ブラウス (商品券)		(1)	枚	3,900
2 子供ズボン (商品券)		(1)	本	1,100

使用した場合は、現金とみなし、「数量」欄と「現金支出」欄に、()をつけて記入する。

Ⅱ クレジットカード、掛買い、月賦による購入又は現物

(1) 品名及び購入方法 <small>右の該当するものを○で囲んでください</small>						(2) 数量	単位	(3) 金額 <small>(もらい物・現物給付を含む) 自家産、自分の店の商品は見送り額</small>
	1	2	3	4	5			
1 JR定期券 (会社から)	1	2	3	4	5	6か月		48,520
2 タオルシート	1	2	3	4	5	1枚		3,150
3 なす	1	2	3	4	5	150g		200

もらい物はもらったときに記入する。
自家産、自分の店の商品は自家用として家計に取り入れたときに記入する。

2. 「現物」の結果表章項目

「現物」は、「実収入」や「消費支出」には含めず別に表章（サテライト勘定）
 「現物」は、「現物収入」として3区分に分類し、「現物支出」として10大費目
 と自家産物に分類して集計
 調査世帯では「現物」の見積額を家計簿に記入

詳細結果表 第1-1表
 (2015年平均)
 (二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

用途分類	全国
実収入	525,669
：	
：	
消費支出	315,379
：	
：	
現物総額	6,009
勤め先収入	788
自家産物	198
その他	5,023
現物総額	6,009
食料	4,112
自家産物	198
住居	560
光熱・水道	5
家具・家事用品	158
被服及び履物	235
保健医療	33
交通・通信	385
教育	0
教養娯楽	376
その他の消費支出	145

現金収支

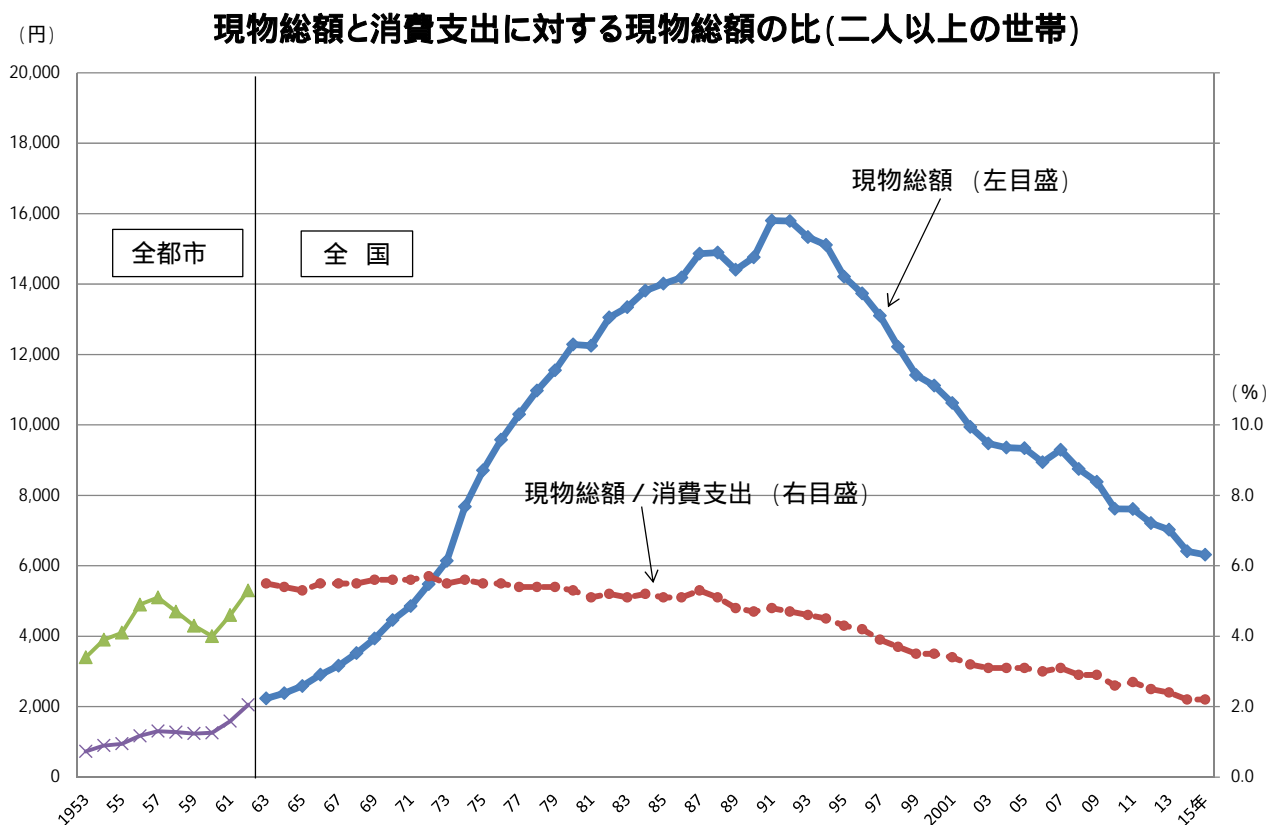
現物収入

現物支出

現物収支
 (サテライト勘定)

3. 現物総額と消費支出に対する現物総額の比の推移

「現物総額」は1991年以降は減少傾向
 消費支出に対する現物総額の比も1970年代以降減少傾向



4. 「現物」の記入本数について

「消費支出」の記入本数に対する「現物」の記入本数の比をみると、お中元やお歳暮の時期（7月、8月、12月）を除くと、その比は約2%ほど

	集計世帯数	記入本数(消費支出)	記入本数(現物)	(参考) / (%)
2015年 1月	7,761	1,872,370	40,628	2.2
2	7,779	1,864,557	33,252	1.8
3	7,763	2,075,161	36,453	1.8
4	7,778	2,024,619	33,141	1.6
5	7,786	2,109,753	39,429	1.9
6	7,768	2,023,985	45,241	2.2
7	7,731	2,023,583	63,888	3.2
8	7,795	2,060,738	63,708	3.1
9	7,803	2,010,710	44,826	2.2
10	7,795	2,070,104	43,474	2.1
11	7,749	1,972,145	46,823	2.4
12	7,751	2,146,481	58,084	2.7
2015年 計	7,772	24,254,206	548,947	2.3

(参考) 主要国における家計調査の現物の取扱いについて

	日本		アメリカ	カナダ	イギリス	ドイツ		フランス	イタリア
調査名	家計調査	全国消費実態調査	the Consumer Expenditure Survey (CES)	the Survey of Household Spending (SHS)	the Living Costs and Food Survey (LCF)	The sample survey of income and expenditure (EVS)	Continuous household budget surveys (LWR)	Family (Household) budget survey (HBS) ^注	Household budget survey (HBS) ^注
公表周期	毎月	5年に1度	毎年	毎年	毎年	5年に1度	EVSのない年を調査	5年に1度	毎年
現物の取扱い	あり	あり	なし	なし	なし	あり	なし	あり	あり

ILO（国際労働機関）の第17回国際労働統計家会議で採択された「家計収支統計に関する決議」（2003年）では、現物の取扱いについて「現物及び現物サービスの社会移転の消費は可能な限り収集する必要がある。」とされている。

注）収入については、主にEU-SILC(European Union Statistics on Income and Living Conditions)で調査している。